

令和 6 年度 法人本部事業報告

社会福祉法人 武田塾

1.はじめに

令和 6 年、新型コロナウイルス感染症の発生から 5 年が経過し、状況は落ち着いてきた。しかし、武田塾や高井田苑では、職員一人ひとりが感染症対策に細心の注意を払いながら支援を続けてきた。季節行事やキャンプの再開に加え、法人祭・納涼祭・高井田苑祭の開催により、コロナ前の支援内容や行事を復活させた。

また、武田塾では本体施設の改修工事を実施し、高井田苑でも利用者の高齢化に対応するため、居室の改修を行うなど、児童や利用者への支援の質的向上を図る取り組みを進めた。

一方で、想定されている南海トラフ地震への備えとして、ライフラインや備蓄物品の再点検を行うなど、防災対策の見直しを進めた。

さらに、中長期経営計画のもと、人材確保や育成計画の策定・推進に取り組むとともに、法人創立 100 周年に向けて、プロジェクトチームによる記念事業の検討を進めた。

2. 理事会及び評議員会の開催状況

○第 1 回理事会 令和6年6月6日(木)

議事 令和5年度事業報告・収支決算

理事選定

報告 理事長の職務執行報告

中長期経営計画実施計画の実施状況

○第 1 回評議員会 令和6年6月21日(金)

議事 令和5年度収支決算の承認

理事辞任・新理事の選任

役員及び評議員の報酬並びに費用弁償

報告 令和5年度各事業所の事業報告

理事長の職務執行報告

○第 2 回理事会 令和6年12月5日(木)

議事 令和6年度各拠点区分補正予算

報告 理事長の職務執行報告

○第 3 回理事会 令和7年3月27日(木)

議事 令和 5 年度各拠点区分の補正予算（案）の承認

令和7年度各事業所の事業計画（案）の承認

令和7年度各事業所予算（案）の承認
育児休業規則一部改定（案）の承認
介護休業規則一部改定（案）の承認
就業規則一部改訂（案）の承認
評議員選任・解任委員会の選任（案）の承認
施設長等の選任・再任（案）の承認
役員等賠償責任保険契約締結（案）の承認
給与規程一部改訂（案）承認
報告 理事長の職務執行報告

3. 運営状況

（1）法人運営会議等の実施

○各施設の業務状況の報告や施設間での連絡調整、課題についての意見交換を行うため、毎週定例の法人運営会議を開催するとともに、毎月1回の拡大運営会議を実施した。

（2）職員採用試験、研修の実施等

○採用試験については、大学・専門学校・ハローワークなどを通じて積極的に広報を行い、年間6回実施した。新規採用者は、武田塾で5名、高井田苑では有期雇用から正規採用へ4名の転換があった。

○職員は日常的な支援の成果や課題解決の方法について論文をまとめ、「実践報告集」として取りまとめた。

（3）職員の健康管理等

○職員の衛生管理や健康維持・増進、快適な職場環境づくりを推進するため、武田塾・高井田苑それぞれで毎月衛生委員会を開催した。さらに、3月には合同委員会を開き、産業医による衛生講話を実施した。

○職員の自己チェックや早期発見を目的としたストレスチェックを実施した。

（4）設備管理・改修等

○日常的な設備点検・管理を行い、必要に応じて専門業者へ業務委託しながら対応した。

○武田塾、高井田苑ともに居室を中心に改修工事を行った。

（5）各種規則等の制定、改定

○コンプライアンス強化を図るため、法令遵守規程を制定し、安全運転管理のためのアルコールチェックを含む公用車使用規程の改定など、必要な規程・規則の改定を行った。

4. 重点的な取り組み

(1) 人材育成計画等の策定

キャリアに応じた研修への参加や業績評価の仕組みを取り入れることで、職員一人ひとりが自身のキャリアアップを実感できるよう、育成・研修計画を含む人材育成計画の策定に向けた検討を進めた。

(2) 防災計画の見直し

地震や風水害等の災害対策について、市の危機管理課や消防署と協議しながら各施設等の防災計画や避難訓練の見直しを進めるとともに、平常時からの電気、水道等のライフラインや備蓄物品の点検及び災害時において即座に対応できるよう確認シートを作成するなど、実施可能な事項から順次改善を進めた。

5. 課題及び今後の方向

法人各部門との連携・情報共有を図りながら、中長期経営計画の進捗管理を行い、重点項目の実施を推進。また、創立100周年に向けて、プロジェクトチームによる記念事業の検討を進めた。

以下、発表用の読み原稿を作成しました。適宜修正しながら、お使いください。

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症の発生から5年が経過し、ようやく落ち着きを取り戻しました。この間、武田塾や高井田苑では、職員一人ひとりが感染症対策に細心の注意を払いながら支援を続けてまいりました。その成果として、季節行事やキャンプの再開、法人祭・納涼祭・高井田苑祭の開催など、コロナ以前の支援内容を復活させることができました。

また、武田塾では施設の改修工事を実施し、高井田苑でも利用者の高齢化に対応した居室改修を行うことで、支援の質を向上させました。加えて、南海トラフ地震への備えとして、ライフラインや備蓄物品の再点検、防災対策の見直しを行いました。

さらに、中長期経営計画に基づき、人材確保や育成計画の策定・推進に取り組み、法人創立100周年に向けた記念事業の準備を進めました。

2. 理事会及び評議員会の開催状況

令和 6 年度は、計 4 回の理事会と評議員会を開催しました。6 月には事業報告・収支決算の承認、新理事の選任を行い、12 月には各拠点区分の補正予算を議題としました。そして、令和 7 年 3 月の第 3 回理事会では、次年度の事業計画や予算案を承認し、育児休業規則や介護休業規則などの一部改定も決定しました。

****3. 運営状況****

(1) 法人運営会議等の実施

毎週定例の法人運営会議を開催し、業務状況の報告や課題についての意見交換を行いました。また、各施設間の連携強化を目的として、毎月 1 回の拡大運営会議を実施しました。

(2) 職員採用試験・研修の実施

大学・専門学校・ハローワークなどを通じて広報活動を行い、年間 6 回の採用試験を実施しました。また、職員が日常的な支援の成果を論文にまとめ、「実践報告集」として取りまとめました。

(3) 職員の健康管理

毎月の衛生委員会や合同委員会を開き、産業医による衛生講話を実施するとともに、ストレスチェックを導入し、職員の健康管理を強化しました。

(4) 設備管理・改修

日常的な設備点検を行い、必要に応じて専門業者に委託しました。また、武田塾・高井田苑ともに居室改修工事を実施しました。

(5) 各種規則の改定

法令遵守規程の制定や、公用車使用規程の改定など、コンプライアンスの強化を図りました。

****4. 重点的な取り組み****

(1) 人材育成計画の策定

研修への参加促進や業績評価の導入により、職員のキャリアアップを支援しました。

(2) 防災計画の見直し

災害対策について、市の危機管理課や消防署と協議しながら各施設の防災計画を見直しました。また、ライフラインや備蓄品の点検を行い、災害時に即座に対応できるよう確認シートを作成しました。

****5. 課題及び今後の方向****

法人各部門との連携を強化しながら、中長期経営計画の進捗管理を行い、重点項目の実施を推進していきます。また、法人創立 100 周年に向けて、プロジェクトチームによる記念事業の具体化を進めてまいります。